

1

2016
No.134



除雪機械ふれあい体験に参加した田井保育所の所見たち (12月1日開催)

特集

年頭のごあいさつ

- 4 わが家のHOPE
- 6 うんなん日和
- 16 雲南病院だより
- 21 市役所からのお知らせ ほか
- 32 1月イベント情報 ほか



里熊大橋渡り初めウォーク (12ページに記事掲載)



年頭のごあいさつ

3つのチャレンジによる「人口の社会増」の実現を

雲南市長 速水雄一

新年、明けましておめでとうございます。皆様には、ご家族おそろいで、新しい年をお迎えになられましたことと心からお喜び申し上げます。

雲南市の基礎固めを推進

さて、昨年は、本市の地域自主組織活動が、総務大臣表彰の栄に輝きました。これまでの皆様の活動が高く評価されたものであり、深く敬意を申し上げます。また、合併以来の懸案であった財政運営の健全化をすすめる一方、中国横断自動車道尾道松江線の全線開通や、大型事業である新庁舎の建設、市立病院改築等につきましても、皆様のご協力によりまして、着実な成果ががりつつあるところです。なお、市立病院改築につきましては、平成30年3月の開院に向け取り組みをすすめており、工事期間中、皆様にご不便をおかけいたしますが、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。このように、合併以来、多くの困難を乗り越え、雲南市の基礎固めを確実に進めることができましたことに改めて感謝を申し上げます。

飛躍に向けたまちづくり

こうした取り組みの上に立ち、昨年、第2次総合計画と「まち・ひと・しごと創生雲南市総合戦略」をスタートさせたところです。持続可能なまちであるためにはまず、人口減少への対策が必要ですが、そのためには人口の社会増、とりわけ

20代、30代の若い世代の社会増加をすすめるために、子育て、教育、住宅、雇用、定住などの分野を重点的にすすめる考えであります。さらに、地域が抱える課題解決に向け、この間、一環して取り組んできた「自立した社会性のある大人をめざす」キャリア教育を中心とした子どもたちのチャレンジ、大人版幸雲南塾活動を中心とする若者たちのチャレンジ、地域自主組織活動を中心とする大人たちのチャレンジ、これらの活動が互いに重なり合い、連鎖し、新しい活動が生み出されるなど、確実にまちづくりの推進のエンジンになりつつあります。この動きは、石破地方創生担当大臣はじめ政府からも、また全国からも注目をいただいています。

自信を持ってすすむ

我が国は、安全保障関連法等の成立による国際社会の平和や安定への寄与が求められ、また環太平洋パートナーシップ協定の合意などによる経済のグローバル化が一層進む中で、少子高齢化、人口減少等の課題を抱えながら「地方創生」「億総活躍社会」への道を進みつつあります。

こうした状況下新しい年を迎え、雲南市は、これまでの歩みと成果を大切にしながら、市民の皆様とともに一歩一歩力強くまちづくりをすすめてまいりますので、変わらぬご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、市民の皆様のご健勝、ご多幸をお祈りいたします。年頭のご挨拶いたします。



平成28年 年頭のごあいさつ

雲南市議会 議長 藤原信宏

新年明けましておめでとうございます。市民の皆様には、清々しく希望に満ちた新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年戦後70年の節目の年は、安全保障関連法案が成立し、不戦の誓いを堅持してきた平和国家としての歩みに変化が表われた年となりました。また、一昨年日本創生会議が、人口減少により全国の多くの自治体が衰退し消滅するとして衝撃的な「消滅自治体リスト」を公表しましたが、こうした流れの中で国は、政府と一体となって全国各地域が、それぞれの特徴を活かした自律的で持続的な社会づくりをめざす「まち・ひと・しごと」地方創生の取り組みを始めました。少子高齢化の進展に的確に対応し、人口減少に歯止めをかけて、住みよい環境を確保するための自治体力が試される地域間の知恵比べであります。雲南市においても、子育て世代に魅力あるまちづくりに向けて、住宅、雇用、子育て、教育、若者チャレンジなどの重点分野の施策を充実し、「人口の社会増」への取り組みが強化されたところであります。

昨年3月には中国横断自動車道尾道松江線が全線開通し、交流促進や経済・商業圏の拡大に新たな道を開き、10月には懸案久しかった新庁舎での業務が開始されました。庁舎周辺の道路整備も進み、12月初旬には国道54号

の里熊大橋の渡り初めが行われ4車線化されるなど、一層の基盤整備が図られました。いま中心市街地活性化計画の策定が進められており、これらの計画をもとに中心市街地の形成はもとより周辺地域が持続発展できる施策が展開されることを期待しております。

さて、近年、住民の皆様の一歩一歩や要望は多様化し、市も多くの課題を抱えてきております。市議会では、昨年6月定例会において議会基本条例を制定し、市民の皆様を市政に反映するための広聴活動や施策の提言など、議会活動がより活性化する取り組みに入れてまいります。山積する諸課題の解決に向けて行政と切磋琢磨し、負託に応えるべく最善を尽くして参りますので、一層のご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

新しい年の光の中に身を置くと輝く明日を信じたくありません。一切を過去に投じて今年あり。心機一転、真っ白な日々への決意を誓い、新たな目標を立てる方も多いと思います。申年は電光石火、前進の年です。一人ひとりの皆様が自分なりの目標を立てられ、健康で充実した日々を過ごされることを願うものであります。

皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、年頭のご挨拶いたします。



石飛雄士・里江さんのお子さん

こうしろう
晃士朗ちゃん(三刀屋町下熊谷)
平成27年1月30日生まれ
こうちゃん、1歳のお誕生日おめでとう♪
いつもニコニコ笑顔がありがとう^^
いっぱい泣いて笑って、元気に育ってね♪



永瀬耕平さん・慶子さんのお子さん

いくこ
育子ちゃん(加茂町三代)
平成27年1月29日生まれ
笑顔の可愛いイクちゃんお誕生日
おめでとう♪ お兄ちゃんと仲良く
スクスク育ってね♡



陶山悠希さん・彩加さんのお子さん

あらた
新ちゃん(大東町下久野)
平成27年1月28日生まれ
あっくん1歳のお誕生日おめでとう♡
いっぱい食べて大きく逞しく
育ってね◎



櫻井英樹さん・未樹さんのお子さん

けんと
絢斗ちゃん(木次町里方)
平成27年1月6日生まれ
絢斗くん☆ 誕生日おめでとう♪
いつまでもその笑顔大切に♪
お兄ちゃんと仲良くね♡

1月で満1歳 おめでとう わが家のHOPE



錦織修司さん・夢積さんのお子さん

ゆきな
夢希南ちゃん(加茂町大西)
平成27年1月16日生まれ
1歳のお誕生日おめでとう♪
笑顔がかわいいゆきなちゃん♪
その笑顔でいつも癒されてるよ♡



宮川健二さん・かおりさんのお子さん

さくら
桜ちゃん(大東町北村)
平成27年1月14日生まれ
まんま大好きパワフル桜ちゃん、1歳
おめでとう♪ これからも元気いっぱい
笑顔いっぱい大きくなあれ☆



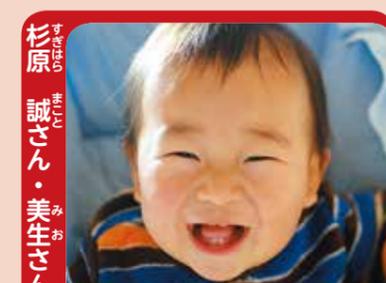
橋内博紀さん・真奈美さんのお子さん

だいし
太志ちゃん(木次町西日登)
平成27年1月9日生まれ
誕生日おめでとう♪
太志のこれからの成長を家族みな
で楽しみにしているよ~♪



石田拓也さん・彩さんのお子さん

きい
希依ちゃん(木次町木次)
平成27年1月24日生まれ
希依ちゃん♡ 1歳のお誕生日おめ
でとう♪ いっぱい食べていっぱい
遊んで、大きくなあれ(^^)☆



杉原誠さん・美生さんのお子さん

たいせい
大誠ちゃん(三刀屋町三刀屋)
平成27年1月24日生まれ
いつもかわいい笑顔でまわりを和やか
にしてくれる大誠♡ お姉ちゃんといっ
ぱい遊んで大きくなあれ♪



松尾健五さん・澄美さんのお子さん

ふみ
扶美ちゃん(三刀屋町三刀屋)
平成27年1月17日生まれ
1歳おめでとう♪
いつもニコニコ扶美ちゃん 元気に
大きくなってね(^^)/

子育て情報をひとまとめにしたサイト
雲南市子育てポータルサイト「ゆっくり、子育て。雲南市」
子育てに関連する情報を幅広くサポートします。ぜひ活用ください。



MENUから知り
たいことの種類
ごとに閲覧可能

「知りたいこと」
「子どもの年齢」
「地区」
ごとに閲覧可能

「わが家の
HOPE」
も掲載!!

「お知らせ」では、イ
ベント情報等最新情報
を掲載

保育料金のシミュレ
ーション機能を搭載

サイトマップでは
すべてのページを
掲載
※予防接種や健診、
イベントなど、便
利なカレンダー機
能も搭載

- 「子育てポータルサイト」を見るには…
- ◇ 検索サイトで「雲南 子育て」と入力して検索
 - ◇ 雲南市ホームページの右上のバナー「子育てポータルサイト」をクリック
 - ◇ <http://kosodate-unnan.jp>または、右記のQRコードから
- 【問】 情報政策課 ☎0854-40-1015



2月で満1歳(平成27年2月生まれ)のお子さんを募集!

- ①写真、②お子さんの名前(ふりがな)、③お子さんの誕生日、④ご両親の名前(ふりがな)、⑤住所、⑥電話番号、⑦コメント(40字程度)を添え、郵便またはE-Mailで1月4日(月)までに情報政策課へ送付ください。



郵送される場合のあて先
〒699-1392 雲南市木次町里方521-1
雲南市役所情報政策課「わが家のHOPE」係

E-Mailで送付される場合のあて先
jyouhouseisaku@city.unnan.shimane.jp
(タイトルは「わが家のHOPE」としてください。)



【問】 情報政策課 ☎0854-40-1015

※携帯電話で撮影される場合、顔のアップを撮影されるとにきれいに小さくおさまらないことがありますのでご注意ください。
※市ホームページおよび子育てポータルサイトにも「わが家のHOPE」を掲載します。 ※お送りいただく個人情報は「わが家のHOPE」以外の目的には使用しません。
※郵便物またはメールが届きましたら、情報政策課から「到着確認」の電話をかけます。投稿後、当課から電話がないときは問い合わせください。

11/14



激しい議論が繰り広げられました！

UNNANディベート選手権が木次経済文化会館チェリヴァホールで、大東高校から2チーム8人、三刀屋高校から1チーム4人が参加し開催されました。

この選手権は、高校生が『お互いの価値観や意見の相違を明確にし、そこから、論理的な議論を交わすことよって様々な問題を解決する力』、『図書館等を活用し、自分たちで調べ、広げ、まとめ、表現する力』を身に付けることを目的としています。

今回の議題は、公職選挙法等の改正に伴い選挙権年齢が現行の「20歳以上」から「18歳以上」に引き下げられることから、「日本は18歳以上の国民に選挙権・被選挙権を認めるべきである。是か非か」とし、高校生にとって身近になる「選挙」について、より理解を深めるために議論を行いました。

参加した生徒たちは、事前に調べた国の統計などの資料をもとに日本の選挙投票率や海外の事例を取り上げ、激しい議論を繰り広げました。

審査員からは、具体的なより身近な事例（雲南市議会議員の選挙結果など）を用いて、18歳以下に選挙権を引き下げた場合どのようなことが想定されるかを取り上げた点などが高い評価を得ていました。



参加した高校生と審査員の皆さん



議論を繰り広げる高校生

11/15



さくらおろち湖の紅葉を楽しみながら♪

第3回さくらおろち湖マラソン大会がさくらおろち湖（尾原ダム）周辺で行われました。

今大会は20kmの部、12kmの部、2km（ジョギング）の部に市内外から325人が参加し、雨上がりのさくらおろち湖畔を駆け抜けていました。



2kmの部のスタートの様子



20kmの部で優勝した藤原裕貴さん（掛合町）



最高齢（89歳）ランナー 亀山 稔さん（木次町）



うんなん日和



11/12~11/14



のうと農都交流プログラム・モニターツアー！

都市型企業と農村部を繋ぎ、農都双方の資源を活用することで互いが抱える課題の解決をめざすもので、雲南市をフィールドとした企業の社員研修やCSR活動の可能性の検討を目的に、JOIN（移住交流推進機構）およびJTBCコーポレートセールスの協力を得て、昨年度から試行的に取り組んでいる農都交流プログラム・モニターツアーを実施しました。

今回、企業のCSR部門の担当者など7人の参加があり、①地元学の聴講、②まち歩き、③地域の方との交流会の開催、④林業体験等を実施しました。

参加者からは「雲南市民の方の“対話力”に感銘を受けた」「地域自主組織が各地域で担っている機能の有効性を強く感じた」「雲南ファンになった」といった感想が聞かれ、アンケートにおいても「農都双方の課題と資源を手繰り寄せることで、課題解決に向けた実現可能性の高い具体案が見えてくると思う」といった回答をいただきました。

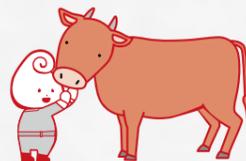


よしだ円卓会議のメンバーとの意見交換の様子



吉田町民谷地内での林業体験の様子

11/13



島根中央子牛共進会が開催されました！

島根中央子牛共進会が島根中央家畜市場（松江市宍道町）で開催され、県東部より42頭の子牛の出品により、2つの区で審査が行われました。この大会へは、10月21日（水）に吉田集畜場で開催した雲南市子牛共進会で特選賞を受賞された11人の皆さんが、市の代表として出品されました。

審査の結果、第1区で宇田政吉さんの愛牛「はなゆり」号が優秀賞首席を獲得されました。

審査の結果は次のとおりです

○第1区

- 優秀賞首席 宇田政吉さん（大東町）はなゆり号
- 優秀賞9席 土屋光功さん（木次町）さつき号
- 優良賞首席 渡部彰夫さん（加茂町）みつひさ号
- 優良賞 帯刀公平さん（掛合町）たかなおひめ7の2号
- 優良賞 堀江一夫さん（吉田町）きくみち号
- 優良賞 角折友義さん（三刀屋町）たかくに号
- 優良賞 宮食愛伯さん（三刀屋町）ひとみ14の5号

○第2区

- 優秀賞7席 中西康一さん（大東町）こうゆり号
- 優良賞 藤原盛一さん（木次町）うめ号
- 優良賞 山根茂さん（木次町）はる号
- 優良賞 荒木和行さん（大東町）めぐみばれ号



優秀賞首席を獲得された宇田政吉さん（右）宇田大誠さん（左）と「はなゆり」号

11/22  **めんべつ 市道免別線竣工式**

市道免別線改良事業竣工式が大東町下佐世免別公民館周辺で市道免別線改良促進協議会（会長 福岡 豊さん）の主催により行われ、地元の皆さんなど約60人が出席し、完成を祝いました。

市道免別線改良事業は、平成16年に合併前の大東町において事業着手し、12年の工事期間を経て、このほど総延長2,100m全線が開通しました。

この道路により、安全な交通確保と利便性の向上が図られ、地域活動の発展に寄与することが期待されます。



完成した市道免別線



竣工式に参加された皆さん

11/25  **「地域と行政の協働のまちづくりに
関する基本協定書」調印式**

30の地域自主組織と市の間で、それぞれ対等な立場にたって協働でまちづくりに取り組んでいくための基本協定書の調印式を三刀屋交流センターで行いました。

この協定書は、およそ2年にわたり協議されてきたもので、相互の役割をより明確にし、相互の情報共有と協議の場を設けることなどを明文化したもので、平成28年度から発効するものです。協働のまちづくりがより一層進むことが期待されます。



調印をする速水市長



協定書に調印した地域自主組織の皆さん

11/16  **戦没者追悼式**

台風接近のため延期となっていました雲南市戦没者追悼式が加茂文化ホールラメールにおいて、ご遺族の皆さんなど約350人の参列の下、開催されました。来場者全員で黙とうを捧げた後、市長から、「戦争終結から70年の節目を迎え、私たち一人ひとりが今一度、『平和』への思いを新たに、心一つにして、確かな平和への歩みをより一層進めていくことを決意する」と追悼の言葉を捧げました。

また、雲南市遺族会代表として影山恵夫会長が、「戦争の悲惨さ命の尊さと平和の大切さをもう一度思い起こし、私たち遺族が体験したあの苦しい時代を二度と繰り返してはならないことを、次の世代に確実に伝えていかなければならない」と述べられたほか、遺族代表、来賓の方々の献花等が行われ、会場全体で平和への誓いを新たにしました。

式典終了後には、遺族会主催によるアトラクションとして、朗読劇グループ「わくわくお話し隊」、チェロ四重奏楽団のPacs Musicaによる「～望郷の漂流31年～ 朗読劇『奇跡のヤシの実』前編」と題した朗読、演奏も行われました。



追悼の言葉を述べる速水市長

11/18  **全国高校総体ボートの競技ポスター図案決定！**

来年夏に開催される全国高等学校総合体育大会（インターハイ）ボート競技ポスター図案の表彰式が雲南市役所本庁舎で行われました。

このポスター図案は雲南圏域の高校生を対象に募集し、応募のあった32点を審査した結果、次の方に表彰状が贈られました。

最優秀賞の作品は、ポスター、プログラムなどに使用されます。

【最優秀賞】

たかのひろこ
高野寛子さん（三刀屋高等学校）

【優秀賞】

もりやまりひと
森山梨仁さん（三刀屋高等学校掛合分校）

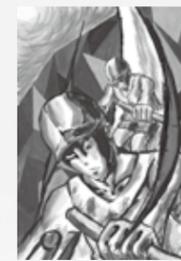
やまだひろこ
山田寛子さん（横田高等学校）

※最優秀賞、優秀賞の作品は19ページに掲載しています。

【佳作】



あさのななみ
浅野七海さん
（横田高等学校）



おだがわゆう
小田川侑さん
（三刀屋高等学校掛合分校）



最優秀賞を受賞した高野さんとポスター図案

ボート競技は、本年7月28日（木）～8月1日（月）にさくらおろち湖ボート競技施設（尾原ダム）で開催されます。

11/28



音訳ボランティア研修会

平成27年度音訳ボランティア研修会が雲南市社会福祉協議会の主催により、三刀屋健康福祉センターで開催されました。

雲南市内には「さくらの会」(大東町)、「ひばりの会」(加茂町)、「ともしび会」(木次町)、「こだまの会」(三刀屋町)、「こもれび」(吉田町)、「ほほえみ」(掛合町)の音訳・朗読ボランティア6団体があり、毎月発行している市報うんなんをCDなどに吹き込み、視覚に障がいのある方などに提供しておられます。

研修会には各団体から18人が参加され、講師に島根ライトハウスライブラリー音訳ボランティア講座の講師を務める新宮昭道^{しんぐうあきみち}さんを招き、「聞き取りやすい音訳にするために」と題し、講義・演習を行いました。

参加者は市報うんなんの記事を実際に読み、新宮さんからアドバイス・講評を受けていました。



市報の記事を吹き込む参加者と新宮さん(左)

11/29



UIターン交流会 & ごはん会

市ではUIターンされた方の暮らしがより充実するための情報交換と交流の場づくりを行っています。

今年度は、9月27日(日)に「UIターン交流会」を行い、38人が参加され、日登牧場での牧場見学やシンボル農園「食の杜」を会場に雲南市の「食」の幸を味わいながらにぎやかに交流しました。

また、11月29日(日)には「UIターンごはん会」を行い、市内でツーリズムの宿を企画されているIターンの方の家を会場に17人が参加され、各々が持ち寄った逸品(一品)を全員で味わったほか、地元の食材を使ったお菓子づくりなどを楽しみました。

参加者からは「雲南市の魅力をさらに知ることができた」「Iターンの仲間ができて良かった」など好評だったほか、「UIターン者のネットワークをつくろう」という声もあがっていました。



日登牧場での牧場見学



交流会に参加された皆さん

11/25



過疎地域自立活性化優良事例表彰 総務大臣賞 受賞祝賀会

市の地域自主組織が10月に総務大臣賞を受賞したのを祝し、基本協定書調印式終了後、三刀屋交流センターで受賞祝賀会を開催しました。

この祝賀会には、合併協議会時代にご指導いただいた島根県中山間地域研究センター(当時)の笠松浩樹^{かさまつひろき}さん(現 愛媛大学農学部 特任講師)や島根大学教育学部の作野広和^{さくのひろかず}教授をはじめとする来賓の方々、各地域自主組織の皆さんなどおよそ130人が集まり、これまでを振り返るとともに、豊かな地域づくりに向け決意を新たにしました。



あいさつをする地域自主組織連絡協議会 金山寿忠^{かみやまひさただ}会長

11/28



よりいっそうおいしいお米の産地へ向けて結束

「雲南市水田農業担い手協議会」設立総会と記念祝賀会がJ Aしまね雲南地区本部と木次経済文化会館チェリヴァホールで開催されました。

総会では6町単位の会員から選出された代議員が出席し、協議会会長に渡部彰夫^{わたなべあきお}さん(加茂町)が選任され、すべての議案が承認されました。

祝賀会には、各関係機関からの来賓をあわせ、総勢100人が出席し、協議会設立の趣意などが披露されたのち、厳しい農業情勢に向かい会員が結束して水田農業の振興を図る旨の決意が確認されました。

また、式典中「雲南市ブランド米振興策について」としてブランド米の検討状況が発表され、市内産新米3品種のつや姫、にこまる、コシヒカリの食べ比べ、品種や支援策などについて意見交換が行われました。

出席者からは「TPPなどにより日本の米作りの産地間競争がさらに激化することになるが、雲南市が活路を見出すためには、より一層おいしいお米のブランド化が不可欠」等の決意や期待の声が多く聞かれました。



あいさつをする渡部会長

12/5



加茂に青パト隊が走る!

「加茂安全パトロール隊」発足式がのびのび広場（加茂町加茂中）で行われました。

安心して過ごせるまちづくりに向け、地域自主組織「加茂まちづくり協議会」（会長 ながたにかずのり 長谷和典さん）の安心安全部が中心になって、下記の5つの防犯ボランティア団体と協力し、「加茂安全パトロール隊」を発足されました。

「加茂安全パトロール隊」には69人、50台の車が登録し、地域の自主防犯のため、町内の青色防犯パトロールが行われます。



加茂安全パトロール隊

参加団体

- 加茂まちづくり協議会
- 加茂地区民生児童委員協議会
- 加茂島根ライオンズクラブ
- 加茂地域安全推進協議会
- 加茂少年補導委員
- 加茂駐在所連絡協議会



長谷会長に出発申告する金築暎次安心安全部長



パトロールに出発する加茂安全パトロール隊

12/1



よことはし 主要地方道玉湯吾妻山線横当橋歩道橋渡り初め

大東町大東下分地内で主要地方道玉湯吾妻山線横当橋歩道橋新設工事の完成を記念し、渡り初めが西小学校と西幼稚園の児童・園児が参加し、主要地方道玉湯吾妻山線等春殖地区道路整備促進期成同盟会（会長 のむらかずみ 野々村 一巳さん）の主催により行われました。

この路線は春殖地区および幡屋地区と大東市街地を結ぶ主要路線で、近くの西小学校、西幼稚園への通学路です。この横当橋は車道だけの橋梁で幅員が狭く、車のすれ違いや歩行者の通行に支障がありましたが、このほど歩道橋が新設されました。

島根県ではこのように通学路の安全対策など「安全・安心」な社会資本の整備に取り組んでいます。



渡り初めをする西幼稚園の園児たち



テープカットの様子

12/6



いしくかずき 石倉一希の走力アップ道場

石倉一希さんによる走力アップ道場が大東ふれあい運動場陸上競技場で エヌピーオー NPO法人 Y u - G a k u 加茂スポーツクラブ（理事長 ふかだのりお 深田徳夫さん）の主催により開催されました。石倉さんは、（陸上競技）100m山陰記録保持者で、ユニバーシアード大会400mリレー優勝の実績も持たれ、日本陸上競技連盟公認ジュニアコーチを務めておられます。

当日は、大東中学校からサッカー部、ソフトボール部、バスケットボール部などの各クラブに所属されている中学生約50人が参加しました。

参加した皆さんは、石倉さんから走りの基本はもとより、アスリートとしての技術や姿勢も学びました。



指導をされる石倉さん



指導を受ける中学生

12/5



里熊大橋渡り初めウォーク

平成24年度から工事が進められていた里熊大橋が完成し、地元の皆さんなど約200人が参加し渡り初めウォークが行われました。

一家に三代の夫婦が健在することは大変珍しく、めでたいことから、これにあやかり「三代夫婦のように、橋も永続して欲しい・世代を超えて受け継ぎたい」という願いを込めて市内の三世代夫婦4家族を招き、雲南市の歌が流れる中、里熊大橋をウォーキングしました。

現在は、完成した里熊大橋に通行を切替え、既設の里熊大橋の補修工事が行われており、今年3月の4車線化に向け工事が進められています。4車線化が図られれば交通渋滞の緩和、上り側の歩道設置による安全な交通が確保されます。



渡り初めウォークをする三世代夫婦4家族の皆さん

“まめなかね!健康都市うんなん”をめざします!

「雲南市健康づくり推進協議会」では、関係機関が協力して市民の健康増進に取り組んでいます。

高齢者の健康づくりを推進するための「はつらつ部会」では、高齢者の運動について普及啓発を行っています。

12月6日(日)に三刀屋文化体育館アスパルで開催された雲南市民歳末余芸大会に、「はつらつ部会」が主催し、「オレ流健康づくり」と題した寸劇を行いました。地域運動指導員をはじめ、よしだ福祉会、雲南保健所、雲南市社会福祉協議会、市の職員らが、運動の苦手な高齢者がかかりつけ医の助言で身体を動かすことの大切さを認識し、地域運動指導員や地元の小学生らと触れ合いながら楽しく運動を続ける様子を演じました。

仲間との触れ合いの大切さや運動は、身近なものだと感じていただけたのではないかと思います。

“かなえます 無理せずできる 運動習慣”健康都市うんなんをめざしましょう!



《高齢者の健康づくりに取り組んでいる人の割合》

	H23	H24	H25	目標
日常的に健康づくりに取り組んでいる高齢者の割合(%)	82.2	80.8	81.7	82.0
週1回以上(1回30分以上)運動をしている高齢者の割合(%)	44.8	52.1	51.2	53.0

※目標は第三次健康増進実施計画で達成目標として定めている数値です。

多くの方が健康づくりに取り組んでいます。日常的な運動に取り組む人が増えることが目標です。



雲南市民歳末余芸大会での寸劇の様子

余芸大会

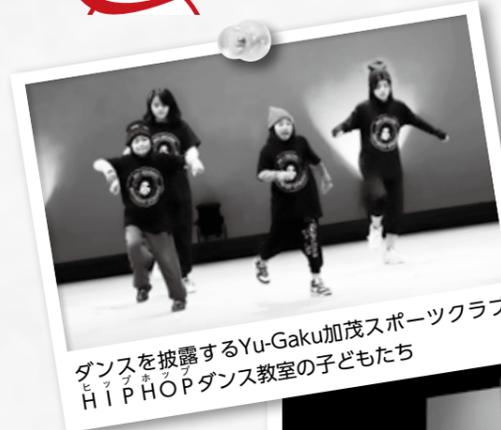
12/6

雲南市民歳末余芸大会

第9回社会福祉チャリティー雲南市民歳末余芸大会が、助け合いのこころで満たされた笑顔あふれる福祉のふるさとづくりのために、三刀屋文化体育館アスパルで行われました。

市内の文化団体など団体や個人18組が出演し、踊りや寸劇などを披露したほか、お楽しみ抽選会もあり1,400人の観客が楽しみました。

この大会の収益金は、市内の社会福祉事業に活用されます。



ダンスを披露するYu-Gaku加茂スポーツクラブ HIPHOPダンス教室の子どもたち



出雲追分を披露する出雲俊之助一行



下熊谷音頭と銭太鼓を披露する下熊谷音頭保存会の皆さん

横断歩道―渡りはじめと終わり部分は、凸凹や段差があり滑りやすくなっています。また白線の上も薄い水の膜がでやすいため要注意です。

滑りやすい場所

冬期は豪雪地帯に限らず、雪が少ない地域でも、積雪・凍結を原因とする転倒が多く発生しています。雪道で滑って転んだ経験がある方も多くは、転倒は骨折などの大怪我になることもあり、高齢者の場合、転倒が原因で寝たきりになることも。雪道では転倒の危険性が高まることを知り、転びにくい上手な歩き方を知っておきましょう。

雪道歩行での転倒に注意

こげなことしとーます



このコーナーでは、健康づくりに役立つ情報や身体教育医学研究所うんなんの活動についてお知らせします!

安全に歩くポイント

靴の裏全体を路面につけて歩く―重心をやや前におき、できるだけ足の裏全体を路面につける気持ちで歩きましょう。
小さな歩幅でそろそろ歩く―歩幅を小さくしてそろそろと歩く「ペンギン歩き」が有効です。体の揺れが小さくなり、転びにくくなります。
雪道が危ないからと外出を控え閉じこもりになってしまうと、筋力も衰え、転倒しやすい体になってしまいます。これから本格的な雪シーズンを迎えますが、危険な場所の確認や対策をしっかり行い、冬の外出を安全・安心なものにしましょう。



グレーチング(鋼製蓋)やマンホール―濡れた状態では特に滑りやすくなります。路面状態を確認しながら歩きましょう。
公共・商業施設などタイル張りの建物―靴底などに、雪や氷が付いたまま建物に入ると滑りやすくなるので要注意です。

身体教育医学研究所うんなん
☎0854-4919050

市長コラム

市民と行政の信頼の絆を

明けましておめでとうございます。市民の皆様にはご健勝で新しい年を迎えられたことと心からお慶びを申し上げます。

昨年10月には新庁舎が完成しました。安全・安心な行政推進の拠点として、新たな年を雲南市の飛躍の10年に向けた歩みを更に加速する年にしなければなりません。

そうした施策を進めるにあたり、昨年11月末に、島根原子力発電所の周辺5市長(雲南市、安来市、出雲市、米子市、境港市)が、福島第一原子力発電所などを視察しました。原発の安全性の大切さをあらためて再認識すると共に、視察先の一つである櫛原町では、普段の避難訓練によって、約7000人の全住民が1日で避難できたとのことでした。

避難に際しての説明を聞きながら、「津波でんぐこ」の教訓が頭に浮かびました。津波の際には各自でんぐこばらばらに一刻も早く高台に逃げて自分の命を守れ、という意味と聞いています。その教訓は、親が子を子が親を心配しながらも必ず逃げていくとの信頼があつてこそ成り立ちます。

そうした信頼の絆は、まちづくりにあたって、まさに市民と行政の信頼の絆の強さでもなくてはならないことを、新たな年を迎え、あらためて強く思っています。



福島視察での意見交換の様子

雲南病院だより



新年のあいさつ

新年明けましておめでとうございます。皆様方には、ご家族お揃いで新年をお迎えになられた事と、お慶び申し上げます。

さて、昨年は大変多くの皆様のご理解とご支援を頂き、念願でありました病院改築工事に着手する事ができました。11月から本格的な工事に入り、現在新本館建設に向けて、南棟4階の改修や既存施設の解体、外溝工事などを進めており、本年夏ごろには新本館棟の工事に入る予定であります。

この改築工事におきましては、既存駐車場の使用制限や、大型工事車両の往来等で大変ご迷惑をお掛けいたしておりますが、平成30年3月の新本館開院、平成31年9月のグランドオープンをめざし、工事の安全に充分配慮して進めて参りますので、引き続きご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

次に、経営については、平成26年度も3年連続で経常収支の黒字化が図れたところであります。こ



病院事業管理者

松井 譲

れにより、内部留保資金も目標としておりました10億円を超える蓄積を達成することができました。このことは偏に関係者の皆様のご支援と、支えてくれたる職員のお陰であると感謝いたしております。今後とも職員一同力を合わせて健全経営に努めて参ります。

地域医療を取り巻く環境は依然厳しい状況ではありますが、27年4月には内科1名、外科1名、泌尿器科1名の常勤医師を迎えることができました。本年も1月に整形外科医を1名、4月にも新しい常勤医師を迎える予定ですので、少しづつ明るい兆しが見えて来たと思っております。しかし、雲南地域の中核病院としての役割を果たす上におきましては、医師の体制も含めてまだまだ不十分であると思っておりますので、今後より一層の努力をして行く所存であります。

最後に、平成28年も皆様にとりまして良い年となりますようご祈念申し上げます。新年のごあいさついたします。



院長

大谷 順

新年明けましておめでとうございます。日々病院を支えていただいている市民の皆様は心より新年のお祝いを申し上げます。

さて、わが国の中山間地域は総じて高齢化、人口減少の問題に直面しておりますが、国は打開策として『地方創生』を掲げています。若者の都市部への流出を食い止め、さらにUターンを増やす施策が急務とされていますが、『地方創生』を実現するためには、安心した暮らしの担保ともいえる地域医療の確保も重要で、地域医療なくして地方創生なし、といっても過言ではないものと思っております。

現在、地域において地域医療構想の策定が行われており、わが雲南圏域でも病床数削減の可能性が話題になっていますが、私たちは国からの押しつけではなく、自分たちの目で見て、また住民の皆様方も十分協議をした中で地域全体を考え、また、机上の空論ではなく、真の必要性に基づいた医療提供システムの構築をめざして参ります。その礎ともなる新病棟建設事業でございますが、昨年は建設工の遅れなどで、市民の皆様には大変ご心配をお掛け致しました。11月から約2年半先の新棟竣工に向け建設工事が始まりましたことをご報告申し上げます。これからはしばらくご迷惑をおかけ致しますが、皆様により良い療養環境を提供するための事業でございます。どうかご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。また、私たちが職員一同も新病棟完成を励みに、「仏作って魂入れず」とならぬよう、日々の診療により一層精進を重ねて参ります。

最後に、本年が皆様にとって良い年となりますことを心よりお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

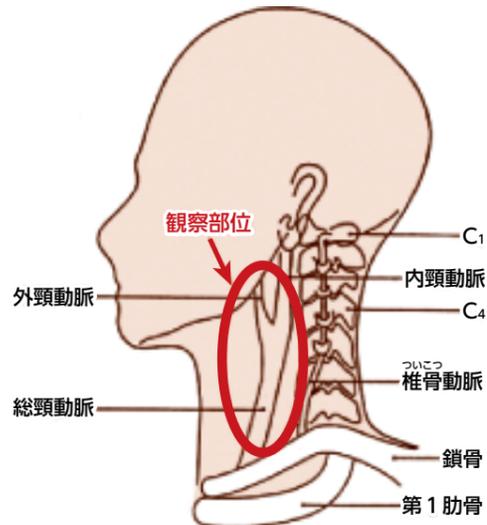
業でございますが、昨年は建設工の遅れなどで、市民の皆様には大変ご心配をお掛け致しました。11月から約2年半先の新棟竣工に向け建設工事が始まりましたことをご報告申し上げます。これからはしばらくご迷惑をおかけ致しますが、皆様により良い療養環境を提供するための事業でございます。どうかご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。また、私たちが職員一同も新病棟完成を励みに、「仏作って魂入れず」とならぬよう、日々の診療により一層精進を重ねて参ります。

最後に、本年が皆様にとって良い年となりますことを心よりお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

臨床検査技師より

超音波検査頸動脈エコー

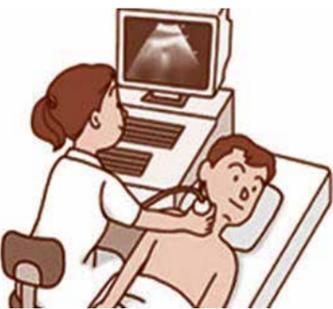
超音波検査は装置のプローブ（探触子）に検査用ゼリーをぬって体に直接当て、臓器や組織の様子を画面で見ることが出来る検査です。腹部であれば肝臓・胆嚢・脾臓・腎臓等の他、子宮や前立腺なども観察できます。頸動脈は脳に血液を送っている血管で頸部（首）にプローブをあてます。左右にありますので、片方ずつ検査するため15〜30分くらいかかります。



硬化した血管の壁が厚くなつたり硬くなつたりしている様子が画像で確認できます。血管のつまりの程度として血管の中が狭くなつていないか、閉塞してないかなどを観察します。また血管の壁の一部だけ山のよう隆起しているのをプラークと言います。プラークが破れるとそのかけらが脳梗塞を引き起こすこともあります。こうして血管の壁の厚さやつまりの程度、プラークの大きさ・形状・内部の状態など、これらを観察し治療方針を決める上で

の情報の一つとして提供します。昨年1月に紹介しました血圧脈波検査も動脈硬化を見る検査で、血管のつまりの程度や血管年齢がわかるものでした。当

科では昨年から血圧脈波検査に「CAVI（心臓首血管指数）」を導入し、動脈硬化の指標として報告しています。これまで報告していた指標は血圧の高低が結果に影響するものでしたが、CAVIは血圧値の影響をほとんど受けない血管の硬さの指標です。



動脈硬化は年齢と共に進行し、あまり自覚症状はありません。放置すれば心筋梗塞や脳梗塞など命にかかわる疾患につながります。柔らかくしなやかな血管を保つにはやはり食事や運動に気をつけることですが、実行するのはなかなか大変ですね。自分の血管の状態を知ることから始めてはいかがでしょうか。動脈硬化の検査を受けてみましょう。

『新型』ノロウイルス感染症と検査

ノロウイルス感染症

乳幼児では冬季を中心に発生し、成人では二枚貝などを生か加熱不足で食べた場合に見られますが、最近ではヒトからヒトへの感染が多くなりました。

ノロウイルス感染症の症状は突然嘔吐・下痢が起こりますが、軽症の場合もあります。発熱を伴うもの、重症では脱水症状が見られます。

最近『新型ノロウイルス』といわれる新タイプのノロウイルスの事をよく耳にします。これは従来のノロウイルスGⅡ・4などとは異なる遺伝子タイプで、ノロウイルスGⅡ・17型というタイプです。

新しいタイプのウイルスが見つかつたのは事実ですが、現時点で従来のノロウイルスより毒性が強いという報告はありません。「過去に免疫が無いから…」という事もいわれていますが、そもそもノロウイルス感染症は免疫が成立しにくく、何度でも再感染

ノロウイルスの検査

ノロウイルス感染症の検査は3歳未満の患者、65歳以上の患者、悪性腫瘍の診断が確定している患者、臓器移植後の患者、抗悪性腫瘍剤や免疫抑制剤または免疫抑制効果のある薬剤を投与中の患者の方は保険が適用されます。

この検査は便の中にノロウイルスが居るかどうかを調べ、約20分で検査結果が得られます。当院の検査では、『新型』ノロウイルスも検出可能となっております。



市立病院 初! 『医療の改善活動』全国大会優秀賞受賞

発表者 藤原 誠 (検査技術科)

昨年7月号の市報うんなんにも掲載しましたが、検査技術科は昨年3月に開催された院内のQC活動発表大会で最優秀賞を受賞し全国大会への切符を手にしました。そして11月20日(金)、21日(土)に三重県伊勢市で開催された第17回フォーラム「医療の改善活動」全国大会in伊勢で発表してきました。

全国大会では当院での発表内容に磨きをかけ「血液検査データを早く転送し後工程に迷惑をかけないようにしよう!」というテーマで11分間発表しました。この結果、セッションKにおいて最高位の優秀賞を受賞し、当院のQC活動5回目にして初めての受賞となりました。

今回得た知見の一つとして、改善活動は目先の問題に取り組むだけでなく、めざすべき姿と現状の差異を把握し、そのギャップを選定して“強み(伸ばした方がよい点)”と“弱み(改善すべき点)”を捉え改善するやり方があります。そのため知識や手法を今以上に学び、それを実践していく中で部署内がまとまり対話を通して共通認識や理解と納得を築いていかなければなりません。そしてそうした取り組みを継続していくことがとても重要となります。

今回得た知見を院内で共有し、本年以降も市立病院

から優秀賞が選ばれるよう今までよりステップアップした改善活動に取り組み、住民の皆さんの要望と期待に応えるには、どのようなサービスを提供できるか考えていこうと思います。

最後に全国大会までご尽力いただきました皆さんに感謝します。



▲左から、三萩野病院 荒上文秀さん、須山真由美臨床検査技師、板持さとみ看護部長、藤原 誠臨床検査技師

〈摂食・嚥下障害チェックシート〉

こんな症状が1つでもあったら—— 摂食・嚥下障害 (飲み込むこと、食べること)の障害 を疑ってみましょう?!

1 食事にむせることがある 	2 唾液が口の中にたまる 	3 飲み込むのに苦勞することがある
4 固いものが噛みにくくなった 	5 舌に白い苔のようなものがついている 	6 声が変わった(がらがら声や鼻に抜ける声)
7 よく咳をする 	8 食事を残すことが多い(食べる量が減った) 	9 体重が減った(この1ヵ月で5%以上、半年で10%以上)

これらの症状は、他の病気の場合もありますので主治医や専門家にご相談ください。

お正月は要注意?!

安全に食べたい「お餅」



平成28年、新しい年の始まりです。お正月に食べる機会が多い定番の食べ物といえば、おせち料理に「お餅」。特にお餅は、お雑煮にしたり焼いて食べたりと食卓に上る回数も多く、「毎口でも食べたい」という方も多いのではないのでしょうか。

でも昔から、「餅がのどに詰まる」などの事故が多いこともよく知られています。新しい年を笑顔で始めるためにも、安全にお餅を食べるための情報をお伝えします。まずはご自身の飲み込みの力「摂食・嚥下の機能をチェックしてみましょう」。

院内サロンふれ愛

平成28年1・2・3月の開催日 (毎月第2・第4金曜日)

1月 8日(金)・22日(金)
2月 12日(金)・26日(金)
3月 11日(金)・25日(金)

時間: 13時30分から15時30分
場所: 市立病院 南棟2階 ドック検診室

お気軽にお越しください。

院内サロンとは: 病気についての不安を抱える患者さん・ご家族の交流の場であり、情報交換・学習の場です。参加費は必要ありません。どなたでも自由に参加できるサロンです。

問い合わせ 市立病院 保健推進課 ☎0854-43-3602

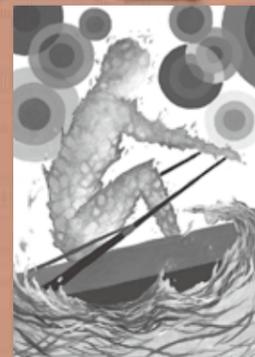
展示コーナーの紹介



最優秀賞 高野 寛子さん (三刀屋高等学校)



優秀賞 森山 梨仁さん (三刀屋高等学校掛合分校)



優秀賞 山田 寛子さん (横田高等学校)

院内には地域の皆さんの協力により、様々な作品展示を行っています。ぜひご覧ください。

小児科前フロアでは、全国高校総体ボート競技のポスター図案の入選作品を展示しました。

心がけたい「安全な食べ方」

お正月にお餅を安全に食べるには、どんなことに注意すればいいのでしょうか。

調理の際や、食事中に気を付けたいポイントをまとめてみました。これらのポイントを押さえて、おいしくお餅を食べましょう!

調理時のポイント

お餅はなるべく小さく切る

大きなお餅はどうしても飲み込むのが困難になります。高齢者の方でも無理なく飲み込むことができ、なるべく小さくお餅を小さく切っておきましょう。



食事中のポイント

とにかく「よく噛む」

お餅を食べるときに大切なことは、よく噛むこと。一口分の、無理のない分量をよく噛んで食べましょう。



一人で食べない

お餅がのどに詰まるなど、何か緊急事態が発生した時でも対処してもらえらるよう、家族など他の人と一緒に食べるようにしましょう。

食べることに集中

何かに気を取られていたり、話しながら食べていると、ふとした時にお餅を飲み込んでしまい、のどに詰まってしまふことがあります。食べることに集中して、ゆっくり味わいながら食べましょう。



市が毎年実施している若者チャレンジ支援『幸雲南塾』の塾生を紹介する

未来をつくる若者チャレンジ

第9回目は、**矢田明子**さん（幸雲南塾1期生・NPO法人おっちらボ代表理事）です。

～鳥根で活躍する人材も、雲南市から～

－幸雲南塾に参加されたきっかけは？

尾野寛明さん（現NPO法人おっちらボ副代表）の知人から紹介されたのがきっかけで幸雲南塾1期に参加しました。やりたい事の分野は問わず、座学だけの塾かと思いき、気軽に参加しましたが、参加してみたら「実際に実行してください」の塾でした。自分の体験から現在の「イトコ発見プロジェクト」（大学生が地域医療を学ぶフィールドワークプログラム）のもとになるプランをつくりました。イトコ発見は、その後も4年、続いています。

－今後の幸雲南塾をどう考えていますか

幸雲南塾のやり方について模索の毎日です。雲南市にとっての最適をめざして、諦めず繰り返し運営し、雲南市がもつて若者の育つまちになるといいなあと思います。仲間や自分もがく姿から、どうしたらいいか、考えるきっかけをもらっています。答えは誰かが決めるものではなく、みんなできつていくものだと思います。

－地域の皆さんにメッセージをお願いします

若い人たちが実践したり、頑張っていることは、時に周りの先輩の皆さんから見ると、世間知らずで未熟だったりすると思います。若い人たちのチャレンジがいい活動になるかどうかは、周りの方たちの関わり方による部分も大きいと感じています。今、地域の多くの方が若い人のチャレンジを応援してくれています。「おっちらボ」は、若い人のチャレンジが地域の方からもさらに応援してもらえるようにサポートしています。雲南市や鳥根県を担う人が育つまちとして、雲南の皆さんが誇りを感じてもらえたら本当にうれしいです。

NPO法人おっちらボの紹介

幸雲南塾の卒業生を中心にまちづくり団体「NPO法人おっちらボ」は平成26年4月誕生。若者や地域活動の支援のほか、現在幸雲南塾（大人版）の運営も受託し、塾生のサポートや起業支援も行っている。

－塾を卒業して、NPO法人「おっちらボ」としての活動について教えてください

塾が終わり、イトコ発見プロジェクトをやっているうちに、同じような志を持った2期生、3期生の医療を志すプランに取り組むメンバーとも繋がりができ、実践が次の実践を呼んで活動が広がっていくのを感じました。一方で幸雲南塾が始まり3年がたったころから、「始めの一歩」を踏み出せる人はたくさん生まれただけで、塾生たちは活動を継続できているのか？これからどうするのか？という混沌とした思いが、幸雲南塾卒業生や市の担当者の中で広がっていました。そんな中、塾生の活動をさらにサポートするための組織を作ることになり、そのお手伝いをしていく中で、私を「おっちらボ」の代表理事にという声をいただきました。答えが全く見えない時に代表に座るのは、すごく怖かったですし、相当な覚悟が必要でした。大学卒業など環境の変化もある中、気持ちを切り替えるのにも、家族の理解を得るのにも、正直、時間がかかりました。

市役所からのお知らせ

おめでとう
おめでとうございます

◎厚生労働大臣表彰

社会福祉功労により
西村光弘さん（木次町）

◎鳥根県各種功労者表彰

地方自治功労により
早川正三さん（三刀屋町）
廣野和政さん（木次町）
古居 忠さん（吉田町）
保健・医療・福祉功労により
板垣秀和さん（三刀屋町）
坂本暢子さん（木次町）

ありがとう
ありがとうございました

雲南市に次のご寄附をいただきました。
厚くお礼申し上げます。

◎ふるさと納税

湯浅憲二さん（埼玉県さいたま市）
内田治義さん（出雲市）
内田夫佐子さん（出雲市）
陶山栄蔵さん（兵庫県尼崎市）
上田公美子さん（大阪府池田市）

雲南市新庁舎新築に際し、ご寄附をいただきました。
大型テレビ
日本コルマー株式会社

除雪業務感謝状
贈呈

業務管理課
☎0854・40・1061

市道の交通確保や利用者の安全のため、除雪オペレーターとして20年以上従事された8人の皆さんへ感謝状を贈りました。

【有限会社 山根建設】
青木 實さん

【有限会社 板持土木】
松原啓二さん

【株式会社 都間土建】
佐藤一好さん

【有限会社 岡田建設】
落部茂範さん

岡田謙治さん
飯塚光弘さん
森山邦雄さん
田部 進さん

病後児保育室の名称募集

子ども政策課
☎0854・40・1044

子育てと就労の両立を支援するため、病後回復期のお子さんを一時的に預かる病後児保育施設を4月に三刀屋町内に開設します。
この病後児保育室の名称を募集します。

病後児保育室の概要

【場所】
三刀屋町三刀屋12121
3（三刀屋健康福祉センター内）

【開設時期】
4月上旬（予定）

【内容】
・定 員 2人
・対象児童
保護者の勤務等の都合により家庭での育児が困難な場合で、かかりつけ医が病後児保育に適合すると判断した乳幼児からおおむね小学校6年生までの児童とします。

【利用料金】
1回1500円（食事なしの場合1200円）

【募集内容】
名称募集受付
「名称」とその「理由」

幸

▲「うんなん辛辛マニア」のシンボル。スパイスを食べて綺麗に、健康に、幸せになるという意味です。



▲今年の雲南市桜まつりの時登場した「うんなんスパイス横丁」

匠の息子さんとの交流がとても心に残りました。また、「番組を見たよ～」と本当にたくさんの方に声をかけていただき、とても嬉しかったです。
NO.1 スパイス愛好家の集まり「うんなん辛辛マニア」始動！！

スパイスの街、雲南市を盛り上げよう！とスパイス好きが集まりました。これから楽しいイベントをたくさん企画していく予定です。昨年桜まつりの時登場した「スパイス横丁」もさらにパワーアップしますよ！楽しみにしてくださいね。
フェイスブックページはこちら
<https://www.facebook.com/unnankarakaramania>

最後に2016年の抱負を。2016年は国際交流員として最後の1年になります。ご縁を大切に、悔いのない一年間にしたいと思います。
それでは皆さん、セーハーボックス マーニ パドゥセヨ！（韓国の新年の挨拶：新しい年に福をたくさんお受けください）

スイオガギ 国際交流員(CIR)の迷言コーナー 쉬어가기 うんなんでしよう (ちょっと一息)



こんにちは、李在穎です。

新年明けましておめでとうございます！昨年1年を振り返って、「2015僕のベスト3」を書きたいと思います。

NO.3 FMいずも(80.1MHz)の新番組「ルーラル雲南」で、月1回「国際交流員ジェジンの人旅うんなん」をお届け！

僕が大好きな人やお会いしてみたい人を訪ねて紹介するコーナーです。初めてのラジオで上手くできるか心配でしたが、とても楽しく収録させてもらっています。ルーラル雲南には「雲南のステキ」がたくさん登場します。ぜひ聞いてください。

No.2 雲南夢ネットで放送中の「驚き桃の木サンショの木」の「鮎釣り編」

昨年この番組を通して、たくさんの体験をさせていただきました。中でも、一番の思い出は僕がお願いして実現した「鮎釣り編」。網の扱いはとても難しく、結局釣れたのは一匹でしたが、師匠や師

広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

社会教育課 ☎0854-40-1073
毎月第3日曜日は「うんなん家庭の日」です

1月は17日

うんなん家庭の日

農林振興課
☎0854-40-1051

高病原性鳥インフルエンザにご注意ください

今冬も渡り鳥の飛来シーズンに入りました。近隣諸国では高病原性鳥インフルエンザが継続して発生しており、本県でも野鳥の糞便から低病原性鳥インフルエンザウイルスが検出されている状況です。家きんを飼育されている皆さんは、次の事項に特に注意いただき飼育をお願いします。また、異常発見の際には最寄りの家畜保健衛生所へ速やかに連絡をお願いします。

雲南市青少年健全育成協議会 (社会教育課内)
☎0854-40-1073

1月は「うんなん家庭の日」普及実践強調月間です。あなたの心の中にある感謝の気持ち、やさしい気持ちを短い手紙にしてみませんか。

【募集期間】
1月12日(火)から1月29日(金)まで

【応募方法】
応募用紙は、図書館、交流センター、社会教育課にありますので、記入のうえ提出ください。市ホームページでもダウンロードできます。また、メールでも応募できます。

日本一短い「感謝」の手紙作品募集

1、鳥小屋への野生動物の進入防止のためのネット等の設置・点検および修繕
2、鳥小屋へ出入りする際の手洗い及び靴の消毒
3、飼養している鳥の状態のこまめな観察、異常発見時の家畜保健衛生所への通報

【問い合わせ先】
出雲家畜保健衛生所
☎0853-43-7900

※「家きん」とは、鶏、あひる、うずら、きじ、だちょう、ほろほろ鳥、七面鳥です。

しまね東部若者サポートステーション
☎0854-40-1052

しまね東部若者サポートステーションでは、働くことに悩みを抱える若年者の自立に向けて、心理カウンセリングやキャリアカウンセリングなどを実施します。

本人はもちろん、保護者や家族の方、関係機関の方々からの相談も受け付けます。相談は無料ですが、事前予約が必要です。

【日時・場所】 1月27日(木) ハローワーク雲南 13時から16時まで

【対象者】 15歳から概ね40歳まで (毎月の第4水曜日開催)

【問い合わせ先】
しまね東部若者サポートステーション (サポステ松江)
☎0852-33-7710

産業推進課
☎0854-40-1052

しまね東部若者サポートステーションでは、働くことに悩みを抱える若年者の自立に向けて、心理カウンセリングやキャリアカウンセリングなどを実施します。

本人はもちろん、保護者や家族の方、関係機関の方々からの相談も受け付けます。相談は無料ですが、事前予約が必要です。

【日時・場所】 1月27日(木) ハローワーク雲南 13時から16時まで

【対象者】 15歳から概ね40歳まで (毎月の第4水曜日開催)

【問い合わせ先】
しまね東部若者サポートステーション (サポステ松江)
☎0852-33-7710

多文化教室～オーストラリア DAY～
ALTのサムと一緒にオーストラリアの文化を体験しよう!
(外国語指導助手)

【問】地域振興課 ☎0854-40-1013

【日時】 1月31日(日) 13:30～16:00
【会場】 加茂健康福祉センター かもてらす 大会議室ほか
【対象】 市内にお住まいの方
【参加費】 中学生以上：500円、小学生：200円、小学生未満無料
【定員】 20人
【講師】 外国語指導助手 サミュエル・マラー
【内容】 オーストラリアのお菓子『ラミントンケーキ』作り
オーストラリアの文化紹介
【申込締切】 1月8日(金)

1月の税金

- ・個人市県民税(第4期)
- ・国民健康保険料(第7期)
- ・後期高齢者医療保険料(第7期)

期限は **2月1日(月)**

※収支内訳書の作成
農業所得や事業所得、不動産所得がある方は、収支内訳書を作成し確定申告書に添付して提出してください。収支内訳書は、市・県民税の申告は必要ありません。

市で行う申告相談の日程等は、市報2月号でお知らせします。

※減価償却費の計算
事業・農業用の建物・機械・車両・農業用水路等で取得価額(購入・工事代金)が10万円以上のものが対象です。市で減価償却資産の登録をされている方は、市の相談会場にお出かけいただくか、税務課まで問い合わせください。

※国税庁ホームページ
http://www.nta.go.jp
e-taxホームページ
http://www.e-tax.nta.go.jp

大東税務署
☎0854-43-2360

都市建築課
☎0854-40-1064

安全で快適な住まい環境づくりおよび地域経済活性化のために、住宅の改修工事に対して助成を行います。

【助成メニュー】
○雲南市の耐震補強設計への上乘せ助成
○雲南市の耐震改修工事への上乘せ助成

住宅リフォーム支援事業
☎0854-43-2360

安全で快適な住まい環境づくりおよび地域経済活性化のために、住宅の改修工事に対して助成を行います。

【助成メニュー】
○雲南市の耐震補強設計への上乘せ助成
○雲南市の耐震改修工事への上乘せ助成

○鳥根県の「バリアフリーリフォーム」への上乘せ助成
○内装工事を伴う新規の下水道施設接続工事への助成
○環境に優しいエコ住宅改修およびエコ住宅設備工事への助成

★エコ住宅改修とは：
省エネ住宅ポイントエコリフォームの対象製品である窓、断熱材を設置する工事
省エネ住宅ポイントエコリフォームの対象製品(高効率給湯器、太陽熱温水器、節水型トイレ、高断熱浴槽、節湯水栓)やLED照明を設置する工事

今年度の受付期間は、平成28年2月29日(月)までです。年間予算枠に到達次第終了します。

補助率や条件等、詳しい内容は問い合わせください。
※ 交付決定後の工事着手が条件となります。

地震対策「無料」出前講座募集
☎0854-40-1065

市では、突然やってくる大地震から自分や家族を守るための方法・知識について学ぶ

出前講座を行っています。大型の住宅模型を使った実習や子どもも楽しめる住宅紙模型の制作など、皆さんで楽しく学べるものとなっています。自治会や地域の防災組織の活動をはじめ、地元企業の研修としても本講座を活用いただくことも可能です。また、講座内容・時間は調整できますので、詳しくは担当課へお問い合わせください。

水道局営業課
☎0854-42-5322

水道管凍結にご注意を!
気温がマイナス3℃以下になると水道管が凍結し、水が出なくなったり水道管が破裂する恐れがあります。家まわりの水道を点検し、防寒対策をしましょう。

☆凍結防止対策☆
☆庭先の水栓柱には、布を巻き、その上にビニール袋などをかぶせ保温しましょう。

☆凍結防止対策☆
☆庭先の水栓柱には、布を巻き、その上にビニール袋などをかぶせ保温しましょう。

凍結防止対策

☆庭先の水栓柱には、布を巻き、その上にビニール袋などをかぶせ保温しましょう。

☆凍結防止対策☆
☆庭先の水栓柱には、布を巻き、その上にビニール袋などをかぶせ保温しましょう。

要介護認定者の障害者控除認定書を発行します

【問】長寿障がい福祉課 ☎0854-40-1042

介護保険の要介護認定を受けている方は、平成27年12月31日現在の認定状況により、所得税法および地方税法上の障害者控除を受けられる場合があります。

- ◆1級または2級の身体障害者手帳をお持ちの方は、「特別障害者控除」を受けることができますので、この認定申請は必要ありません。
- ◆3～6級の身体障害者手帳をお持ちの方は、「障害者控除」を受けることができますが、要介護認定状況により、「特別障害者控除」に該当する場合がありますので、身体障害者手帳を提示のうえ、相談ください。

■認定の基準

所得税法および地方税法に基づき、次の基準により「障害者控除」または「特別障害者控除」の対象者であることを認定し、認定証を発行しますので、確定申告の際に提示してください。
※要介護認定を受けていた方が平成27年中途で死亡された場合は、最終の認定状況により判定します。

■「障害者控除」の対象者

介護度が要介護1～5の方で主治医意見書の「認知症高齢者の日常生活自立度」がⅡa、Ⅱb、Ⅲa、Ⅲbのいずれかに判定された方

■「特別障害者控除」の対象者

①介護度が要介護1～5の方で主治医意見書の「認知症高齢者の日常生活自立度」がⅣ、Ⅴのいずれかに判定された方

②介護度が要介護3～5の方で主治医意見書の「障害高齢者の日常生活自立度」がB1、B2、C1、C2のいずれかに判定された方

■申請の際に必要なもの

印鑑、介護保険被保険者証、身体障害者手帳（お持ちの方）

■申請場所・問い合わせ先

各総合センター保健福祉課または長寿障がい福祉課

農地を住宅用地や駐車場、墓地などの農地以外の用途にすることを「転用」といいます。この転用をするためには、農地法等、関係法令の許可が必要ですが、自分の農地であっても自由に転用することはできませんし、どこでも許可が得られる

■農地転用とは

農地を住宅用地や駐車場、墓地などの農地以外の用途にすることを「転用」といいます。この転用をするためには、農地法等、関係法令の許可が必要ですが、自分の農地であっても自由に転用することはできませんし、どこでも許可が得られる

■農用地区域とは

県では、将来にわたり農業の振興を図る必要があると認められる地域を「農業振興地域」として定めており、その区域内の農地を農用地区域と

■農林振興課

☎0854-40-1051
☎0854-40-1092
農業委員会事務局

農用地区域変更
申請は1月30日までに

とは限りません。
■農用地区域内での転用には農用地区域内でやむを得ず転用する場合は、「農用地区域からの除外」を行う必要があります。

転用を計画している方は、事前に農林振興課、農業委員会事務局または地元農業委員さんに相談し、除外手続きが必要かどうか確認のうえ、手続きが必要な場合は除外申請書を各総合センター事業管理課へ提出してください。

■除外申請の時期は市での除外等申請の受付は、毎年7月末と1月末の年2回を予定しております。受付後、県との協議等を経て手続きが完了するまで概ね6ヵ月必要と考えてください。加えて、除外完了後から転用許可までもかなりの日数を要しますので、転用の計画がある方は早めに相談・手続きをしてください。

農用地区域からの除外等のご相談は農林振興課で、農地転用・農地の売買・貸し借り等のご相談は農業委員会事務局で受け付けています。



市営・県営住宅の入居者募集

業務管理課
☎0854-40-1061

◆市営住宅空家入居者

【募集期間】

1月5日(火)から1月13日(水)17時締切

【募集団地】

1月1日に市ホームページおよび島根県住宅供給公社ホームページに掲載します。

【選考方法】

選考により入居者を決定します。

◆県営住宅空家入居者

【募集期間】

【募集団地】

島根県住宅供給公社ホームページをご覧ください。

【選考方法】

先着順により入居者を決定します。

【申し込み先】

島根県住宅供給公社(雲南住宅管理事務所)に備える申込用紙に所定の事項を記入し、必要な書類等(住民票・所得課税証明書等)を確認のうえ、直接提出してください。

◆島根県定住促進賃貸住宅(雲南管内)入居者

島根県定住促進賃貸住宅は随時募集を行っています。空き部屋等の詳細は、島根県住宅供給公社(雲南住宅管理事務所)へ問い合わせください。

【問い合わせ先】

島根県住宅供給公社(雲南住宅管理事務所)
8時30分から19時まで
(土・日・祝日は除く)
☎0854-47-7151

歯科衛生士復職セミナー

島根県歯科医師会

☎0852-24-2725

歯科衛生士資格取得者で現在休職中の方を対象に、院内業務や訪問歯科診療に関するセミナーを開催し、最近の診療形態を知る機会を設けることで、現場復帰の後押しをします。

【日時】

1月31日(日) 10時から15時まで

【場所】

島根県歯科医師会館(松江市南田町141-9)

【対象者】

現在、休職中で復職をめざす歯科衛生士の方

【内容】

講義・座談会

・講義 講師：島根県歯科医師会 医療管理部(現在の歯科医療について、最近の矯正治療等)

・座談会 参加者の意見交換

「昼休み」歯科医師会ブース・相談コーナー

「午後」実習(見学のみで参加可)

プロペニング・スクーリング(超音波)・バキュームの相互

(またはマネキン)実習

※参加人数により、実習内容を一部変更する場合があります。

【受講料】

無料

【定員】

40人

【申し込み先】

島根県歯科医師会 事務局

☎0852-24-2725

FAX 0852-31-0198

☎0852-31-0198

✉info@shimane-da.or.jp

【申込締切】1月12日(火)

お詫びと訂正
12月号の掲載内容に誤りがありました。お詫びして訂正します。

●うんなん日和 8ページ
島根県種畜共進会
(誤) 田中茂行さん
田中茂幸さん
(正) 田中茂幸さん

【問】総務課 ☎0854-40-1021

ふるさと雲南のまちづくり

「ふるさと納税」による応援をお願いします

市では、これまで(平成27年3月末現在)に延べ550人の皆さんから130,762,000円ものご寄附をいただき、キャリア教育(中学生の職場体験学習等)や健康増進などの事業に活用させていただきました。

ふるさとへお帰りの皆さん、雲南市への思いを私たちにする本制度の活用を、ぜひ検討ください。市民の皆さんには、ふるさと雲南市の未来へ向けて、お知り合いやご親戚の皆さんにPRをお願いします。

雲南市のふるさと納税

- ①寄附金の使途が6つの政策から選べます。
- ②寄附金額に応じた税金の控除が受けられます。
- ③お礼の品をお送りします。

詳しい申込手続きは、市ホームページを確認ください。

また、「しまね電子申請サービス (https://s-kantan.com/city-unnan-shimane-u/offer/offerList_initDisplay.action)」でも行えます。



米選機1・9mmふるい目導入支援事業

農林振興協議会(農林振興課内)
☎0854-40-1051

良質米生産に意欲的に取り組む農業者の「米選機1・9mmふるい目導入」に対して助成を行います。

【目的】
良質米生産に意欲的に取り組む「米選機1・9mmふるい目導入」について支援を行い、消費者に選ばれる良質米産地の形成を図る。

【支援対象者】
認定農業者等、地域で乾燥調製受託作業を行う農家

【対象期間】
平成27年4月から平成28年3月まで(今年度中)の導入

【支援額】
①1・9mmふるい目購入に対して1万円(定額)
②選別計量機(1・9mmふるい目搭載機) 購入に対して1万円(定額)

年間予算枠に到達しだい終了となります。条件等、詳しい内容は問い合わせください。
※導入の写真、支払い済みであることが証明できる書類が必要です。

道路の除雪のお願い 道路の除雪にご協力をお願いします!!

今年も雪が降る季節となりました。積雪状況により除雪作業を行いますが、除雪をよりスムーズに行うために、下記の点についてご理解とご協力をお願いします。

- ・自動車の路上駐車および資材等の放置は絶対にしないでください。(除雪作業の妨げになります!)
- ・除雪車通過後の出入口等の雪は、皆さんにご理解いただき排雪にご協力ください。
- ・「道の駅」や除雪車回転場への長時間の駐車はご遠慮ください。
- ・積雪により道路へ立木等が垂れ下がる場合は、事前に伐採をお願いします。なお、立木等で除雪に支障が生じた場合、やむを得ずこちらで取り除くことがありますのでご了承ください。
- ・側溝のフタを取り、投雪した場合は、作業後必ずすみやかにフタを元通りにしてください。(誤って人が落ちる危険があります!!)
- ・除雪は夜間・早朝に行う場合がありますので、外出される際は、反射タスキ等の反射材を着用し事故防止にご協力ください。
- ・除雪作業は主要幹線道路(国道、バス路線等)を優先して行いますのでご理解をお願いします。



問い合わせ

国土交通省頼原維持出張所	☎(0854)72-0004
島根県雲南県土整備事務所維持課	☎(0854)42-9601
雲南市建設部業務管理課	☎(0854)40-1061
・大東総合センター事業管理課	☎(0854)43-8166
・加茂総合センター事業管理課	☎(0854)49-8603
・木次総合センター事業管理課	☎(0854)40-1082
・三刀屋総合センター事業管理課	☎(0854)45-2113
・吉田総合センター事業管理課	☎(0854)74-0213
・掛合総合センター事業管理課	☎(0854)62-0302

日本一短い 感謝の手紙 vol.57

◇家族で送り合う手紙を紹介します。【今回は木次町の方々の感謝の手紙です。】

お母さんへ
いつもお仕事お疲れ様です。いつも言うこと聞かないしうるさくてごめんさい。こんな私だけどころしくね。
娘へ
小さかったあなた。いつの間にか私を追い越して見上げるようになったね。無事に成長してくれてありがとう。

お父さんへ
休みの日に、おいしいごはんやお菓子を作ってくれてありがとう。お手伝いをするのでこれからもよろしくね。
娘へ
喜ぶ顔が楽しみで作っています。新しいレシピを見つけて試行錯誤。これからは出来上がりを一緒に楽しもう。

おばあちゃんへ
僕が家に帰ると必ず「ごころうさん」と言って温かく迎えてくれて、とてもうれしいよ。いつもありがとう。
孫へ
いつも明るい笑顔で来て、お掃除や掃除機など手伝ってくれて、うれしいよ。元気をくれてありがとう。

父へ
いつも勉強を教えてくださいありがとうございます。これからは、まじめに勉強しようと思います。
息子へ
三学期からは帰ったらまず宿題をやろう。寝るギリギリはダメだぞ!!

お父さんへ
いつもは多くの部活の練習を寒い日も手伝ってくれてありがとう。これからはもうよろしくお願いします。
息子へ
毎日あなたのさりげない優しさ心配りに心があたたかくなります。いつまでもその気持ちを大切にしてください。

母へ
毎日いろいろなことを助けてもらって感謝しています。僕も手伝いぐらいいはできるようなりたいです。
息子へ
あなたが大きくなってクリスマスケーキやお正月の一品を作ってくれたことにとても感激しました。

お母さんへ
最近私がすぐキレたり、舌うちしたりしてごめんね。将来は二人で旅行行こうね。いつもありがとう。
娘へ
反抗期、どんんかかってこーい!! 大人になって笑い話になるよ。一緒に成長しようね。

お兄ちゃんへ
いつも笑わせてくれてありがとう。うちにおらんようになるとさみしいよ。夢に向かってがんばれ!!
家族のみんなへ
夢を叶えてみんなに恩返ししたいです。これからも応援よろしくお願いします。

お母さんへ
いつもおいしいご飯をありがとう。掃除とかもありがとう。毎日がとても楽しいです。これからもよろしく。
息子へ
あなたの優しさ笑顔にいつも生きる元気をもらっているよ。ありがとう。お母さんはあなたの応援団長。がんばれ!



自治体職員をかたる還付金等詐欺にご注意ください

自治体職員をかたる還付金等詐欺が急増しています! 最近、市役所等の自治体職員を名乗り、医療費や社会保険料等の還付金手続きを口実にATMに誘導する手口での詐欺が急増しています。このような詐欺行為を「還付金等詐欺」といいます。

事例や特徴

- ・「本日に手続きが必要」と急がされた。
- ・「払いすぎた医療費を還付する」とATMに誘導され、振り込んでしまった。
- ・スーパーのATMに携帯電話を持って行くよう誘導された。
- ・冷静に考える余裕を与えない。
- ・コンビニやスーパーなどの金融機関以外の目立たないATMコーナーで操作を行うよう誘導する手口が目立ちます。

市役所等職員が還付金等の受け取りのためにATMでの操作手続きを行うよう連絡することは絶対にありません!

問い合わせ 雲南市消費生活センター ☎0854-40-1123



消費生活窓

出雲縁結び空港 東京線ウィンター キャンペーン2015

出雲縁結び空港の東京線は毎日5往復にて運航しています。21世紀出雲空港整備利用促進協議会では、この冬、東京線をたくさんの方に利用していただくため、とってもお得な商品をご用意しました。



旅行商品
とってもお得な

1 受験生・卒業生応援プラン東京

受験・卒業旅行で東京便を利用される学生およびその保護者様にお得なプランをご提供します。
旅行代金を5,000円(1回目利用)または8,000円(2回目利用)割引します。
※対象期間や応募方法等の条件があります。

例えば...

ミステイ東京Aグループのホテルを2名1室で1泊、12/15出発を利用した場合
お1人様37,100円の旅行代金が
1回目なら 32,100円!
2回目ならなんと29,100円に!

2 大相撲観戦と隅田川めぐり・都内観光2日間

大相撲ファンにはたまらない、両国国技館の一月場所観戦ツアー。往復航空券、大相撲チケット(升席日)、ちゃんこ料理の夕食や2日間のバス観光がついて、とってもお得なツアーです。

JAL だんだん キャンペーン in 島根



12/1~2/29までに、出雲縁結び空港または、隠岐世界ジオパーク空港発着路線に2回搭乗していただくと、島根県内の特産品などが抽選であたるキャンペーンです。

毎日運航中!!

出雲=名古屋小牧線



名古屋まで
わずか **60分**

時刻表

2015年10月25日~2016年1月6日

出雲 → 名古屋(小牧)	
便名	出発 到着
416	16:10 → 17:10

名古屋(小牧) → 出雲	
便名	出発 到着
415	14:40 → 15:40

2016年1月7日~3月26日

出雲 → 名古屋(小牧)	
便名	出発 到着
416	15:50 → 16:50

名古屋(小牧) → 出雲	
便名	出発 到着
415	14:20 → 15:20

詳しくは、21世紀出雲空港整備利用促進協議会ホームページ(<http://www.izumoairport21c.jp>)
または、同協議会事務局(交通政策課内) ☎0853-21-6819まで

教育委員会委員

【問】教育総務課 ☎0854-40-1071

教育委員会委員のおがわまり小川真里さんが議会の同意を受け、12月9日(水)付けで再任されました。また、教育委員会臨時会において、委員長および職務代理者が決定されました。

◆雲南市教育委員会委員(平成27年12月9日現在)

役職名	氏名(敬称略)	任期
委員長	お太 田 多美子	平成26年12月9日~平成30年12月8日
委員長職務代理者	いた 板 垣 文 雄	平成25年12月9日~平成29年12月8日
委員	ほし 星 野 淳	平成24年12月9日~平成28年12月8日
委員	やま 山 根 明 子	平成26年10月1日~平成30年9月30日
委員	お 小 川 真 里	平成27年12月9日~平成31年12月8日
委員(教育長)	つち 土 江 博 昭	平成24年12月9日~平成28年12月8日

自衛官候補生(陸上・海上・航空自衛隊)募集

【問】自衛隊島根地方協力本部 ☎0852-21-0015
<http://www.mod.go.jp/pco/shimane>

島根地本 検索
自衛官募集HP

採用と同時に陸・海・空自衛官候補生に任命されます。自衛官候補生として3ヵ月間の教育訓練を修了した後、2等陸・海・空士に任用されます。

任用期間は、陸上自衛官は1年9ヵ月、海上・航空自衛官は2年9ヵ月を1任期として任用されますが、引き続き勤務を希望する場合は、選考により2年を任期として継続任用されます。

【募集種目】男性 自衛官候補生

【応募資格】日本国籍を有し、採用予定月の1日現在18歳以上27歳未満の方

【応募締切】①1月15日(金) ②2月5日(金) ③2月26日(金)

【試験期日】①1月16日(土) ②2月6日(土) ③2月27日(土)

【試験会場】陸上自衛隊出雲駐屯地(出雲市松寄下町1142-1) ☎0853-21-1045

【試験科目】筆記試験(国語・数学・社会・作文)・口述試験・適性検査・身体検査

【合格発表日】別途お知らせします。

広告 募集中

市報うんなんに広告を掲載しませんか。
1枠 12,340円です。

ご希望の方は市役所情報政策課へ連絡ください。
掲載内容は「雲南市市報うんなん広告掲載基準」に基づきます。

雲南市役所情報政策課 ☎0854-40-1015

1月の健診・教室など

【問】健康推進課 ☎40-1045

◆育児相談		
掛合子育て支援センター	6日(水)	9:30～
加茂子育て支援センター	18日(月)	
三刀屋子育て支援センター	18日(月)	
地域福祉センターおおぎ	28日(木)	
木次子育て支援センター	29日(金)	

◆妊婦サロン		
木次子育て支援センター	29日(金)	10:00～

◆離乳食教室		
木次健康福祉センター	12日(火)	9:30～

◆両親学級 参加料：500円		
加茂健康福祉センター	23日(土)	14:00～16:00

◆断酒会		
加茂健康福祉センター	4日(月)	18:30～20:30
吉田ふる里センター	7日(木)	19:00～21:00
大東地域交流センター	12日(火)	
下熊谷交流センター	18日(月)	
掛合まめなかセンター	20日(水)	
三刀屋健康福祉センター	29日(金)	

◆乳幼児健診				
乳児健診	大東・加茂地区の方	大東健康福祉センター	7日(木)	13:00～(4ヵ月児) 13:30～(10ヵ月児)
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	14日(木)	13:00～(4ヵ月児) 13:30～(10ヵ月児)
幼児健診	大東・加茂地区の方	加茂健康福祉センター	20日(水)	13:00～(3歳児)
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	28日(木)	13:00～(1歳6ヵ月児)

◆その他相談				
こころの健康&もの忘れ相談		13日(水)	13:00～15:00	
【問】雲南保健所 ☎42-9642				
就業相談会(移動ナースバンク)	ハローワーク雲南	13日(水)	13:00～16:00	
【問】雲南公共職業安定所 ☎42-0751				
雲南サロン「陽だまり」		14日(木) 28日(木)	10:00～15:00	
【問】雲南保健所 ☎42-9638				
難病サロン「ひまわり」		15日(金)	13:00～15:00	
【問】雲南保健所 ☎42-9638				
アルコールによる困りごと相談		18日(月)	13:00～15:00	
【問】雲南保健所 ☎42-9642				
交通事故巡回相談	出雲市役所	21日(木)	9:00～15:00	
【問】交通事故相談所 ☎0852-22-5102				
認知症の人と家族の会サロン「色えんぴつ」	雲南保健所	21日(木)	10:00～15:00	
【問】地域包括支援センター ☎40-1043				
こころのサロン「つくし」		22日(金)	10:00～15:00	
【問】雲南保健所 ☎42-9642				

献血 【問】市民生活課 ☎40-1031

町名	実施日	受付時間	会場名
三刀屋町	1月27日(水)	9:30～11:00	みしまや三刀屋店
		12:30～14:00	雲南警察署
		15:00～16:30	平成記念病院



※内容、場所、日時の順に記載。
市外局番は記載のないものは
いずれも0854です。

第29回 カキまつり

とき 1月31日(日)
10:00～ 特産品販売
11:00～ カキ販売開始(予定)
ところ 道の駅「掛合の里」前

【問】掛合町ふるさとまつり実行委員会
(掛合総合センター自治振興課内) ☎0854-62-0300

キラキラ雲南文化講座 「前原一誠と島根のかかわり」

とき 1月24日(日) 13:30開場、14:00開演
ところ 古代鉄歌謡館(大東町)
講師 松江歴史館専門官 矢道正年さん
入場料 無料

維新10傑の一人である前原一誠の生涯と、大東町との関連に迫ります。

【問】古代鉄歌謡館 ☎0854-43-6568

1月 子育て支援センターなどのスケジュール

大東 教室・相談			
大東子育て支援センター(あおぞら保育園2階)	子育て相談	8日(金)、22日(金)	10:00～17:00
	赤ちゃん教室(手作りおもちゃで遊ぼう・離乳食試食(あおぞら保育園学童棟))	12日(火)	9:30～11:30
福祉センターおおぎ	子育て教室(もちつきをしよう(あおぞら保育園学童棟))	14日(木)	9:30～11:30
	子育て相談	28日(木)	9:30～11:00
子育てサロン			
木馬(おおぎ)		毎週火・木曜日	9:30～15:30
ぽかぽかひろば(幡屋交流センター)		5日(火)	9:30～11:30
うしお(海潮交流センター)		8日(金)	9:30～11:30
よちよち(旧久野幼稚園)		9日(土)	9:30～11:30
ぽっぴ(佐世交流センター)		14日(木)	9:30～11:30
地域サークル			
大東健康福祉センター		15日(金)	9:30～11:30
幡屋交流センター		18日(月)	9:30～11:30
佐世交流センター		21日(木)	9:30～11:30
保育園開放日			
大東保育園	毎週水曜日	試食の予約：前日16:00まで	
かもめ保育園	毎週金曜日	試食の予約：前日16:00まで	
あおぞら保育園	毎日	試食は金曜のみ	試食の予約：当日9:00まで
問い合わせ先	▶大東保育園 ☎43-6132 ▶かもめ保育園 ☎43-5028 ▶あおぞら保育園(大東子育て支援センター) ☎43-9500 ▶地域福祉センターおおぎ ☎43-5610		

加茂 支援センター			
加茂子育て支援センター	お茶会	5日(火)	10:00～12:00
	たんぼひろば(かみひらきをしよう)	13日(水)	10:00～(1時間程度)
	たんぼひろば(木のおもちゃであそぼう)	20日(水)	10:00～(1時間程度)
※お誕生日の当日にお祝い会をします。1月生まれのお友だちはこちらの予約ください。			
教室・相談			
加茂子育て支援センター	もぐもぐ教室(5～6ヵ月児対象離乳食教室)	14日(木)	10:00～(※要予約)
	育児相談	18日(月)	9:30～11:30
	もぐもぐ教室(7～8ヵ月児対象離乳食教室)	21日(木)	10:00～(※要予約)
	もぐもぐ教室(9～11ヵ月児対象離乳食教室)	28日(木)	10:00～(※要予約)
アレルギー対応食教室	28日(木)	10:00～(※要予約)	
子育てサロン			
加茂交流センター	ぶちつくしっ子広場	22日(金)	10:00～11:30
問い合わせ先	▶加茂子育て支援センター ☎49-8355 ▶加茂交流センター ☎49-8380		

木次 支援センター			
木次子育て支援センター	3日体操(※1歳半以上要予約)	21日(木)	10:00～
	誕生会(※誕生児要予約)	22日(金)	10:00～
	ミュージックケア(年齢不問)	27日(水)	10:00～(※要予約)
出前保育			
西日登交流センター		13日(水)	10:00～
教室・相談			
木次子育て支援センター	ベビーマッサージ	19日(火)	10:00～(※要予約)
	ベビーマッサージと軽運動	26日(火)	10:00～(※要予約)
	育児相談、妊婦サロン	29日(金)	9:30～11:00受付
問い合わせ先	▶木次子育て支援センター ☎42-2030		

三刀屋 支援センター			
三刀屋子育て支援センター	あそぼう広場	15日(金)	10:00～10:30
	育児相談	18日(月)	9:30～11:00受付
問い合わせ先	▶三刀屋子育て支援センター ☎45-9500		

吉田 保育所開放日			
吉田保育所		7日(木)	9:30～11:30
田井保育所		13日(水)	9:30～11:30
社協子育てサロン(あいあいクラブ)			
吉田健康福祉センター	フリースペース	20日(水)	9:30～11:30
問い合わせ先	▶吉田保育所 ☎74-0330 ▶田井保育所 ☎75-0201 ▶雲南市社会福祉協議会吉田支所 ☎74-0078		

掛合 保育園開放日			
夢の子園	保育所開放日	13日(水)、20日(水)、27日(水)	9:00～11:00
	屋敷試食会	20日(水)(要予約・4割13日)	11:00～12:00
支援センター(分室:掛合体育館)			
分室	子育て相談日	6日(水)	9:30～11:00
	お話の日	8日(金)	10:30～11:00
	初釜の会	15日(金)(要予約・4割8日)	9:30～11:00
問い合わせ先	▶掛合子育て支援センター ☎080-2909-4713 ▶かけあ夢の子園 ☎62-9900		

図書館だより

市立図書室の利用案内		
三刀屋図書室「うちの宝箱」(永井隆記念館内)		
電話：(0854) 45-2239		
開館時間：9:00～17:00		
休館日：1日(金)～4日(月)、12日(火)(ただし11日(月)開館)、18日(月)、25日(月)		
おはなし会：9日(土) 10:00～10:30、19日(火) 15:30～16:00		
支援センター：26日(火) 10:00～10:30		
吉田図書室(吉田交流センター内)	掛合図書センター「陽だまり館」(掛合交流センター内)	
電話：(0854) 74-0219	電話：(0854) 62-0189	
開館時間：9:00～17:00	開館時間：9:00～17:00	
休館日：毎週日曜日、祝日	休館日：毎週日・月曜日、祝日	
1日(金)～3日(日)	1日(金)～4日(月)	

大東図書館 ☎0854-43-6131	
1月の休館日	
毎週金曜日、年始休館：1日(金)～3日(日)、11日(月・祝)	
月末整理休館：31日(日)	
イベント案内	
☆こぐまちゃんくらぶ 毎週月曜日 10:30～(4日・11日は除く) (わらべうた遊びの会 対象：乳幼児と家族の方)	

木次図書館 ☎0854-42-1021	
1月の休館日	
毎週月曜日、年始休館：1日(金)～3日(日)、振替休館：12日(火)	
月末整理休館：31日(日)	
イベント案内	
☆よみかたりのじかん 毎週木曜日 14:30～	

加茂図書館 ☎0854-49-8739	
1月の休館日	
毎週木曜日、年始休館：1日(金)～3日(日)、11日(月・祝)	
特別整理休館：18日(月)～30日(土)【蔵書点検・配架修正などの作業のため】	
月末整理休館：31日(日)	
イベント案内	
☆絵本のひろば 12日(火) 10:30～ 乳幼児と家族の方が気軽に図書館や本を楽しんでいただく時間です。(乳幼児向けのおはなし会など)	

新着の本(抄)

▼霧友正規「かみさま新聞、増刷中。」▼松本紫乃「誰もいない夜に咲く」▼時雨沢恵一「キノの旅⑩」▼池井戸潤「下町ロケット②」▼宮中恵「明治金色キタン」▼萩原浩「ギブ・ミー・ア・チャンス」▼阿部智恵「空棺の鳥」▼石川泰三「命の谷」▼壁井ユカコ「2・4・3 清陰高校男子バレー部」▼仲町六絵「からくさ図書館来客簿④」▼外山滋比古「忘れる力 思考への知の条件」▼秋川滝美「居酒屋ぼったくり④」▼伊東潤「鯨分限」▼内館牧子「終わった人」▼大沢在昌(他)「激動東京五輪1964」▼垣谷美雨「最後の資金がありません」▼岸本葉子「カフェ、はじめます」▼富田哲也「プラージュ」▼向井潮吾「お任せ! 数学屋さん③」▼矢野隆「我が名は秀秋」▼ロバート・チャールズ・ウィルソン「楽園炎上」▼トマス・スウェーラー「明日と明日」▼日本ブックカフェ協会編「ブックカフェを始めよう!」▼石原加受子「なかなか決められない」から抜け出す方法」▼洋泉社編「お寺さん入門」▼産経新聞出版編「九転十起き! 広岡浅子の生涯」▼桂川忍「地域おこし協力隊」▼蟹瀬誠一「60歳になった長男のお仕事」▼藤田孝典「下流老人」▼一橋文哉「人を、殺してみたかった 名古屋女子大生殺人事件の真相」▼小林快次「恐竜は滅んでいない」▼藤田正裕「99%ありがとう」▼山本陽子「図像学入門 疑問符で読む日本美術」▼上野千鶴子「おひとりさまの最期」▼姜尚中「悪の力」▼佐藤初女「初女さんが子育てについて伝えたはずのこと」▼吉田浩一郎「クラウドワーキングで稼ぐ!」▼有田奈央、麻生夕貴「絵本作家になりたくて」▼塚崎公義「老後破産しないためのお金の教科書」▼水野敬也、長沼直樹「人生はもってこいとなる!」▼五十嵐太郎 編著「くらべてわかる世界の美しい美術と建築」▼荘司礼子 監修「はじめての着物」▼入江敦彦「ベストセラーなんかこわくない」▼藤村靖之「月3万円ビジネス100の実例」▼田島信元、田島啓子「子育てのどうして?」▼山岸敦子 監修「大人の上品ヘア&メイク事典」▼山崎伊久江 監修「TPO別きもの髪型」▼michiyo「じっくり編んで永く愛せるニットのふだん着」▼クロッジェソックスプロジェクト「かぎ針だけでこんなに編める! ソックス&ルームシューズ」▼尾花麻希「凍り野菜レシピ」▼藤田令伊「芸術がわからなくても美術館がすぐ楽しくなる本」▼雨宮ゆか「花ごよみ365日」

平成28年 雲南市消防出初式

一斉放水に合わせて島根県防災ヘリコプターの飛行と展示があります。

と き 1月10日(日)

9:30～ 式典

11:00～ 一斉放水(三刀屋川河川敷)

と ころ 三刀屋文化体育館アスパル

【問】危機管理室 ☎0854-40-1027



平成27年度 優秀映画鑑賞推進事業

チェリヴァシアター「優秀映画鑑賞会」

監督と女優の宿命的な出会いによって生み出された作品をどうぞお楽しみに！

と き 1月23日(土)

①「浪華悲歌」(1936年/日本/72分) 10:30

②「稲妻」(1952年/日本/87分) 15:00

と き 1月24日(日)

①「華岡青洲の妻」(1967年/日本/99分) 10:30

②「愛の讃歌」(1967年/日本/94分) 15:00

と ころ 木次経済文化会館チェリヴァホール(2階ホール)

入 場 料 各日500円、高校生以下無料

※無料託児サービスあり <要申込/締切1月14日(木)>

【問】チェリヴァホール ☎0854-42-1155



ブラック ボトム ブラス バンド ライブ BLACK BOTTOM BRASS BAND LIVE! in 雲南

最高にゴキゲンなニューオリンズスタイルのブラズバンド「BLACK BOTTOM BRASS BAND」がラメールにやってきました！

と き 1月16日(土) 13:30開場、14:00開演

と ころ 加茂文化ホールラメール(大ホール)

入 場 料 【全席自由・税込】一般1,500円(当日2,000円)、
高校生以下800円(当日1,000円)

※未就学児の膝上鑑賞無料

【問】ラメール ☎0854-49-8500

しまね画人伝

島根県立美術館コレクションを中心に

江戸時代から明治以降、昭和20年までに焦点を絞り、島根ゆかりの画家を紹介します。大東町に生まれ、広瀬藩の御用絵師となった堀江友聲ほりえ ともせいの花鳥画を含む約80点を展示。島根が育んだ豊かな文化をご堪能ください。

と き 1月2日(土)～2月15日(月)

休館日：火曜日

※会期中一部作品を展示替します。展示替：1月26日(火)

と ころ 島根県立美術館1階 企画展示室

観 覧 料 一般500(400)円、大学生300(240)円、
高校生以下無料

※()内は20人以上の団体料金

※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方、およびその付添の方は観覧無料

※コレクション展料金を含みます。

【問】島根県立美術館 ☎0852-55-4700

●市報うんなん No.134 2016年1月発行

発行・編集／雲南市役所 政策企画部 情報政策課

〒699-1392 雲南市木次町里方521-1 ☎0854-40-1015 FAX 0854-40-1019

✉ unnan-city@city.unnan.shimane.jp

市報うんなんに対するご意見、ご感想をお寄せください。

人 口・・・40,563人 (-27人)

男 性・・・19,433人 (-28人)

女 性・・・21,130人 (+1人)

世帯数・・・13,909世帯 (+29世帯)

平成27年12月1日現在(先月比)